

# 松坂よしのり

議会報告

令和7年新春号

令和6年第4回定例会において一般質問を行いましたので一部ご紹介いたします。

## 1 学校施設整備(体育館へのエアコン整備)について 大きく前進・実現します

記録的な猛暑により、体育館のエアコン整備の必要性を強く感じる。災害時に避難所となることも想定される。大規模な災害が次々と発生している状況を考えれば、避難所の環境整備が必要であるとする。国会でも体育館のエアコンが避難所の視点で取り上げられ石破首相が新たな交付金により実現すると答弁を行った。

**質問** 今年度30校の実設計を行っているが、今後、体育館へのエアコン整備をどのように進めようと考えているのか？

**回答** 体育館への冷暖房設備の整備が必要であると認識している。市立学校に設置するためには、非常に大きな費用が必要となる。国において、体育館の冷暖房設備に関し、令和15年度までを期間とする臨時特例交付金の新設を含む補正予算案が審議されている。当該交付金の活用など、財源を確保し計画的な整備に努める。部

活動がある中学校・中等教育学校・高等学校や、特別支援学校を優先して整備し、その後、小学校に整備する予定であり、今年度、実施設計を行い、来年度から順次、設置を開始したい。

**要望** 計画的な整備に取り組みられるよう要望する。首相答弁で「新たに交付金を創設し、整備のペースを2倍に加速する」という方向性が示された。我が会派がこれまで財源を求めてきた結果であり、今後も国への働きかけについては協力をしていく。



ホームページもご覧ください。

市政に対するご意見をぜひお聞かせください!



## 2 学校施設の修繕について(市内、小・中学校) 大きく前進、実現

地元の小学校(有吉小)に訪問した際、学校敷地内の通路が複数箇所に渡り陥没していることや、樹木の根が通路の舗装を持ち上げる根上りの不具合が見受けられ、歩いているだけで転んでしまうよう



根上がり箇所(有吉小)

な箇所もあった。学校側から教育委員会学校施設課に1年前に修繕要望を出しているが、そのままの状態で見捨てられている。不具合がある状況を把握してから、修繕に要する時間が長くなり過ぎているので、スピード感を持って対応してもらいたい。

**質問** 修繕優先順位の考え方や、どのようなスキームで修繕をしているか。また、学校施設の不具合は優先順位が高いと思うが、現状の課題と今後の改善策等の方針について伺う。

**回答** 大きな課題と認識している。今後は現地調査をより迅速に行い、状況を的確に把握し、早い段階で関係部局へ積極的に協力を求めるなど、優先度の高い事案に速やかに対応できるように努める。

**要望** 学校施設は、児童生徒や学校関係者、災害時は避難所として利用されるなど、市民が使うケースもある。安全に利用できる施設になるよう早急な対応を求める。

▶有吉小7か所補修完了(R6)

## 3 地域公共交通について(デマンドタクシー導入について) 前進しています

緑区平山町、高津戸町、大木戸台をはじめとした公共交通不便地域で社会実験と、社会実験の開始に向けた検討を行っているデマンドタクシーについては交通アクセスが困難な地域において、身近な移動手段として重要な取り組みである。令和5年2月に平山町地区では、地域内の移動手段を確保するため、「地域交通協議会」が発足した。2024年問題を起因としたバス路線の廃止により、新たな公共交通不便地域の発生が懸念される。地域におけるデマンドタクシーの持続性を高めるには合理化を進めることも重要な視点である。

**質問** デマンドタクシーを展開する上での課題についてどのように考えているか?また、緑区のデマンドタクシーを持続可能な交通ネットワークとするための取り組みについてどのように進めていく考えか?

**回答** 運転手不足に加え、運行事業者の確保に課題が

あると考えている。デマンドタクシーの持続性を高めるには、積極的に利用していただくなど、地域の方々の協力が欠かせない。高津戸町では本格運行のため今年度から社会実験を始めた。大椎台・大木戸台では、朝夕の時間帯の運行便数の拡充について地元協議会の方々と意見交換を重ねている。平山町では、地域の移動ニーズを踏まえて運行日やルートなどの検討を進め、運行計画案を作成していく。今後、持続的なデマンドタクシーの運行に資するための手引きを作成し公共交通不便地域の取り組みにつなげていく。



**要望** 公共交通不便地域への支援を継続するとともに、新たな地域への横展開を見据え、地域と協力しながら、施策の合理化を進めるよう要望する。



# 本音で議論!急激な水道料金(公共料金)の値上げについての考え方

熊谷千葉県知事により、千葉県が所管している水道料金について2年後をめどに2割程度値上げする方針が示されました。(千葉市も対象区域)

一方で神谷千葉市長は、「資材価格の高騰で県営水道について財政収支見通しは厳しい状況と承知をしている。しかしながら料金の値上げは、物価高騰により厳しい状況にある市民生活に影響を与えることから、県には値上げ幅の抑制や市民への丁寧な説明をしていただきたい。市水道(緑区一部)は、県から水を購入して給水しているため購入価格が上がれば市水道の水道料金にも影響する可能性がある」と議会で答弁しました。



水道料金の値上げは、物価高騰により厳しい状況にある市民生活に影響を与えるものであります。水道維持のために必要な値上げは一定の考慮はしますが、この問題は市民生活に直結することから、今後、県に対し値上げ幅の抑制や、市民や市への丁寧な説明を求めて参りたいと考えています。特に公共料金は緩やかな変更が必要であり、急激な値上げではなく、段階的な方向性も含め検討するよう県に求めていきたいと考えています。

## 水道・下水道使用料

●1か月当たりの使用料(R6.4.1) モデル世帯参考

	水道	下水道	計
30㎡	5,940円	3,911円	9,851円
40㎡	8,620円	6,100円	14,720円

※水道使用料は、県水エリア、市水エリアで同一  
※料金は2か月ごとに請求

## 緑区椎名公民館、移転再整備が実現します!

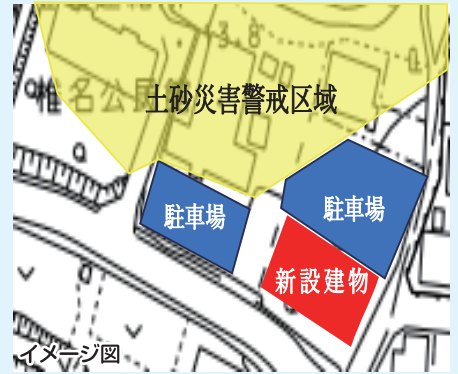
椎名公民館の最整備について市長に要望活動を行いました。(令和6年8月27日) 地元自治会、関連団体の会長と緑区の自民、公明会派で積極的に要望した。結果、今後、地元説明会を経て移転計画が実施されます。

### 椎名公民館と椎名連絡所の集約建替(案)について

土砂災害警戒区域内に位置する椎名公民館と、近隣で建物の老朽化が著しい椎名連絡所を複合化し、椎名公民館敷地内で土砂災害警戒区域外(現在の公民館駐車場)の位置に新しい公民館を整備予定。

### 今後想定される最短スケジュール案

令和7年度以降に土質調査・測量を実施  
令和9年度早期に新公民館・連絡所の運用開始



## 政策実行力、地域要望実現に自信あり。市民の皆様からの声を着実に実行しています。自由民主党会派(緑区)は、石井議員、三須議員とともに皆様の要望を実現しています。



**完了済み** JR鎌取駅南口駅前広場  
(階段シェルター(一般車・タクシーロータリー側))



**進行中** 生実本納線整地工事・大網街道  
立体交差事業(鎌取インターチェンジ付近)



**完了済み** 浜野町大金沢町線舗装工事



**完了済み** JR鎌取駅北口周辺  
大網街道舗装工事



**R6年度完了予定** 平山小学校通学路安全施設工事  
辺田町のガードレール施工

- 排水施設新設工事(平山町6-1)  
▶施工完了
- 小山町5号線舗装改良工事  
▶施工完了
- 誉田町161号線  
▶施工完了
- あすみが丘208号線  
▶施工完了
- 鎌取駅北口南口駅前広場整備
- おゆみ野中央109号線  
▶R7.1月頃施工予定
- 大椎町8号線(側溝新設)  
▶R6年度発注予定
- 辺田町53号線  
▶R7.2月頃施工予定
- おゆみ野中央1号線  
▶R7.2月頃施工予定

## 千葉市議会議員 松坂 吉則 政務活動事務所 松坂よしのり 検索

千葉市緑区鎌取町230 TEL:043(291)2626 FAX:043(292)2882 Mail:matsuzaka1127@gmail.com  
明治大学大学院修了(公共政策学修士)、元自由民主党千葉市議会議員団幹事長、元大学客員講師、議会運営委員会委員長等を多数歴任